

# 鶴見大学紀要

第59号

第3部 保育・歯科衛生編

## 目 次

河合高鋭、中尾健太郎 知的障害児教育の教育養成課程における知的障害児の心理・生理・病理に関する一考察 ……………	1
川池智子、綿貫恵子、戸田京子、樋川 隆、川池秀明 〈ケア労働〉のヴァルネラビリティと価値に関する実証的研究（1） —保育士のテキストデータ分析を中心として— ……………	7
木口恵美子 ホスピタリズム論の展開に関する研究 ～社会的養護の動向を踏まえて～ ……………	15
鮫島良一、小笠原森 幼年に向かって成熟する近代の美術と子どもの表現 ……………	25
芹澤美奈子、山口亜弥子 保育者養成校における音づくりの実践 ～幼稚園教育要領における「音」への考察～ ……………	29
田坂裕子 幼児期のプランニング —課題解決中の発話からの分析— ……………	35
陸路和佳 保育現場における童謡・唱歌が持つ今日的役割 —文化的価値観との関連において— ……………	45
山里哲史 コロナ禍における幼児体育遠隔授業の実践 ……………	51
山田吉郎 瀬田貞二の宮沢賢治観 —幼年童話としての特質をめぐって— ……………	59
山室吉孝 「子育て支援」の社会的意義についての考察 ……………	65
山室吉孝 道徳教育のための宗教的情操教育の必要性（1） —幼児教育における宗教的情操教育の可能性— ……………	73
綿貫恵子、戸田京子 コロナ禍での介護福祉士養成校の教育の現状と課題 ……………	81
小澤晶子、天野理江、宮尾奈々 介助歯磨きにおける音波歯ブラシのプラーク除去効果 —歯列の違いによるプラーク除去率— ……………	89
渡辺孝章 ヘミセクションの一症例 ……………	95



鶴見大学

令和4年2月

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY  
VOLUME 59  
PART 3  
STUDIES IN INFANT EDUCATION  
AND DENTAL HYGIENE

CONTENTS

---

Takatoshi KAWAI, Kentaro NAKAO In the education training course of education for children with intellectual disabilities A Study on the physiology and pathology of intellectual disability. ....	1
Tomoko KAWAIKE, Keiko WATANUKI, Kyoko TODA, Takashi HIKAWA, Hideaki KAWAIKE Empirical Research on Vulnerability and Value of 〈Care Labor〉 (1) Focused on text date analysis from childcares/nursery teachers. ....	7
Emiko KIGUCHI Research on the Development of Hospitalism Theory — In the light of the trend of social care for children — ....	15
Ryoichi SAMEJIMA, Shin OGASAWARA Modern art maturing to ward childhood and childrens expression. ....	25
Minako SERIZAWA, Ayako YAMAGUCHI Play of Making Sound in Nurturing Childcare Workers : a Study of Sound in the Course of Study for Kindergarten ....	29
Yuko TASAKA Early Childhood Planning: Analysis from Speech During Problem Solving ....	35
Waka MUTSURO The Current Function of Children's Songs "Douyou and Syouka" — In Relevance to Cultural values — ....	45
Tetsushi YAMASATO Practice of Distance Learning of Physical Education for Children during COVID-19 Pandemic ....	51
Yoshiro YAMADA A View on Kenji Miyazawa's Literature by Teiji Seta — On the Features of Children's Story — ....	59
Yoshitaka YAMAMURO — A consideration of a social significance of childcare support — ....	65
Yoshitaka YAMAMURO The necessity of religious emotional education for moral education — The possibility of religious emotional education in childhood education — ....	73
Keiko WATANUKI, Kyouko TODA Current status and issues of education at a care worker training school under the COVID-19 pandemic ....	81
Akiko OZAWA, Rie AMANO, Nana MIYAO The effect of sonic toothbrushes in assisted tooth brushing on plaque removal — Rate of plaque removal by the dentition — ....	89
Takaaki WATANABE A case of hemisection ....	95

---

FEBRUARY 2022

# 鶴見大学紀要投稿規程

(趣旨)

第 1 条 鶴見大学（以下「大学」という。）および鶴見大学短期大学部（以下「短期大学部」という。）において研究または教育に従事する者の成果を紀要に公表することについて定めるものである。

(投稿資格)

第 2 条 紀要に投稿できる者は、原則として、大学および短期大学部において研究または教育に従事する者およびこれと共同で研究に従事する者とする。

(投稿原稿)

第 3 条 原稿は、未刊行のものに限る。定期刊行物（学術雑誌、商業雑誌、大学・研究所紀要など）や単行本として既刊、あるいは、これらに投稿中の原稿は本紀要に投稿できない。ただし、学会発表抄録や科学研究費などの研究報告書はその限りではない。

(紀要の部編)

第 4 条 紀要の部編は 4 種類とし、その邦文および欧文の標題は次のとおりとする。

一 鶴見大学紀要 第 1 部（日本語・日本文学編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 1 (STUDIES IN JAPANESE LANGUAGE AND LITERATURE)

二 鶴見大学紀要 第 2 部（外国語・外国文学編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 2 (STUDIES IN FOREIGN LANGUAGE AND LITERATURE)

三 鶴見大学紀要 第 3 部（保育・歯科衛生編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 3 (STUDIES IN INFANT EDUCATION AND DENTAL HYGIENE)

四 鶴見大学紀要 第 4 部（人文・社会・自然科学編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 4 (STUDIES IN HUMANITIES, SOCIAL AND NATURAL SCIENCES)

(発行の回数)

第 5 条 紀要は、年度内に 1 回発行することを原則とし、その時期は年度末 3 月とする。

(提出原稿)

第 6 条 原稿の作成は、紀要刊行内規で定められた投稿要綱に従うものとする。

(原稿の提出先)

第 7 条 原稿は、投稿する部編の紀要委員に提出するものとする。

(原稿の提出締切日)

第 8 条 原稿の提出締切日は、部編により別に定める。

(編集)

第 9 条 編集は、紀要委員会が行うものとする。

(別刷)

第 10 条 50 部を超える別刷の費用は、著者が負担するものとする。

(著作権)

第 11 条 紀要の公開にともなう、複製権および公衆送信権に関わる著作権の行使は、原則として大学および短期大学部に帰属する。ただし、著者が自分の論文等を利用することは差し支えない。

二 論文等の全部あるいは大部分を他の著作物等を利用する場合には、その旨を大学および短期大学部に申し出ると共に、出典を明記する。また、一部分を利用する場合にも、文献あるいは図説の下に出典を明記する。

三 掲載された論文等の執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされた場合には、著者がその責任を負う。

附 則 この規程は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

執筆者一覧

河合高鋭	(保育科准教授)	小澤晶子	(歯科衛生科教授)
中尾健太郎	(横浜市東部地域療育センター 通園課園長)	天野理江	(歯科衛生科実習助手)
川池智子	(保育科教授)	宮尾奈々	(歯科衛生科実習助手)
樋川隆	(山梨学院短期大学保育科教授)	渡辺孝章	(歯科衛生科教授)
川池秀明	(聖徳大学心理・福祉学部 社会福祉学科教授)		
木口恵美子	(保育科准教授)		
鮫島良一	(保育科准教授)		
小笠原森	(多摩美術大学工芸学科非常勤講師)		
芹澤美奈子	(保育科准教授)		
山口亜弥子	(保育科非常勤講師)		
田坂裕子	(保育科講師)		
陸路和佳	(保育科教授)		
山里哲史	(保育科教授)		
山田吉郎	(保育科教授)		
山室吉孝	(保育科教授)		
綿貫恵子	(保育科助教)		
戸田京子	(保育科助教)		

鶴見大学紀要 第59号

第3部 保育・歯科衛生編

令和4年2月23日 印刷

令和4年2月28日 発行

編集人 木口恵美子

石黒梓

発行人 中根正賢

印刷所 株式会社 東プ

〒144-0052 東京都大田区蒲田4-41-11

発行所 鶴見大学

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3

電話 045(581)1001番